

永代経法要のご案内

拜啓 早春の候 ご尊家益々ご清祥の段大慶至極に存じます
 当山 左記により 例年の通り 永代経法要を厳修致しますので万障
 お繰り合わせの上 ご参詣賜りますようご案内申し上げます 合掌

平成二十九年永代経法要

日時 四月十四日（金）

午後一時より



日頃に感謝し
銅像前にて唱題行

（午後十二時半から四十五分まで銅像様前にて唱題行）

塔婆供養お申し込みは同封の葉書にてお早めにお願ひ致します

□ 塔婆申込葉書の到着順にご供養させて頂きまます

尚 本年度護持会費三千円も納入下さいますようお願い申し上げます

安住山 円乗寺

お彼岸とは

お彼岸が近づくと、「暑さ寒さも彼岸まで」と
 耳にしますが、古くから大切にされて来た彼岸と
 はどういった日なのでしょう。

「国民の祝日に関する法律」では、

春分の日：自然をたたえ、

生物をいつくしむ。

秋分の日：祖先をうやまい、

なくなつた人々をしのぶ。



と定められています。

「彼岸」という文字を読み下せば、彼の岸。こ
 れは、向こう岸。では、向こう岸に何があるかと
 いうと、欲望や悩みや苦しみ、つまり、煩惱
 を超えた平安な世界・悟りの世界があると言われ
 ております。「煩惱の川」を挟んだこちら側の岸
 つまり、煩惱にまみれた私たちの住むこの世界の
 ことを、此の岸と書きまして、「此岸」と言いま
 す。春と秋の年二回のお彼岸を機会に、左の仏道
 修行（六波羅蜜）をして、悟りへと到達すること
 を目指すことが何より重要なのです。

六波羅蜜（ろくはらみつ）



「布施」 慈悲の心で物を施す
 「持戒」 決まりごとを守る
 「忍辱」 様々な苦難に耐え忍び心を動かさない
 「精進」 何事にも一生懸命取り組む
 「禅定」 心の平穏を常に保つ
 「智慧」 物事を正しく理解する

この一週間は、仏道修行週間・自己反省週間・
 心の洗濯週間とも言えます。六つの修行を通じ、
 「心の洗濯」をすることで、常に正しい行いがで
 きる心が育つのです。

『お彼岸』

3月17日から3月23日
 お墓参りをいたしましょう。

円乗寺墓地の花殻当番

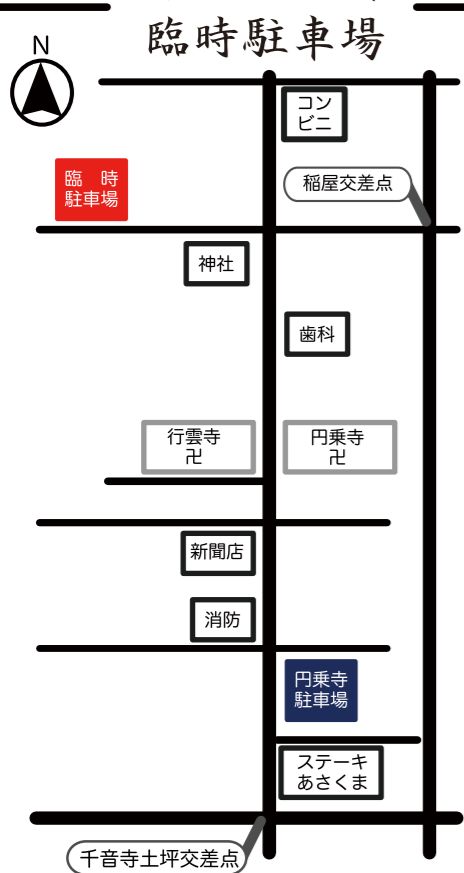
平成二十九年
 三月三十日 堀之内・万場
 四月三十日 講中外の方
 八月三十日 千音寺上組
 九月三十日 千音寺下組
 十二月十六日 下田講中



平成三十年
 一月三十日 堀之内・万場
 三月三十日 講中外の方
 四月三十日 千音寺上組
 八月三十日 千音寺下組
 九月三十日 下田講中
 十二月十五日 新家講中

※当山墓地の花殻清掃を輪番にて行っております。
 当山境内地に墓地ある方はご協力下さい。

永代経法要 臨時駐車場



当日のみご利用頂けます